

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 仙石東北ライン女川直通運転の開始について	仙石東北ラインの一部列車の女川直通が8月6日
	実現しました。高速交通網から取り残されている本
	町としては吉報であり、関係者の努力に敬意を表し
	ます。
	中心商店街も整備されつつあり、今後は観光客等
	の増加も大いに期待されるところです。
	本町から仙台までの通勤は難しくも通学は可能と
	なりました。そのような状況下で次の点を伺います。
	(1) 昨年、石巻線女川駅開通以来の女川駅利用客
	の推移を伺います。
2 復興状況について	(2) 女川、仙台間は現在上下1本ですが、利用者
	増を図りながら、増便することの可能性はあり
	ますか。
	(3) Suica（スイカ）の利用者が多くなっていま
	す。女川駅でも使えるようにJRと交渉すべき
	と考えますが。
	(質問の相手：町長・担当課長)
2 復興状況について	東日本大震災から5年半が経過し、全体として復
	興は順調に推移していると理解します。現在、被災
	者の大半は今後の住まいが決定していますが、一部

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
3 道路標識等について	生活再建の未定者がいると聞き及んでいます。その状況下で次の点を伺います。
	(1) 応急仮設住宅とみなし仮設の最新の入居状況を伺います。
	(2) 生活再建未定者の実態と今後の対応策を伺います。
	(3) 仮設住宅の集約は今後の状況を見ながら検討するとの方向ですが、仮設住宅によっては入居者の減少により治安の悪化等が懸念されますが対応策は。
	(質問の相手：町長・担当課長)
	本町は東日本大震災の最大の被災地であり、全国、全世界から復興状況が注目されており、内外から復興状況の視察者や観光客が増加しています。
	また、防災の町の観点から、来町者の避難誘導標識も重要と考えながら、次の点を伺います。
	(1) 久しぶりに来町した多くの方々が道路の通行に戸惑っています。復興のさなかでやむを得ない面もありますが、もっと分かりやすい道路案内板等を設置すべきと考えますが。

質問者 木村 征郎

質問事項	質問の要旨
	(2) 町中心部が整備されつつありますが、観光客
	等への避難誘導案内板が早急に必要と考えます
	が。
	(質問の相手：町長・担当課長)

